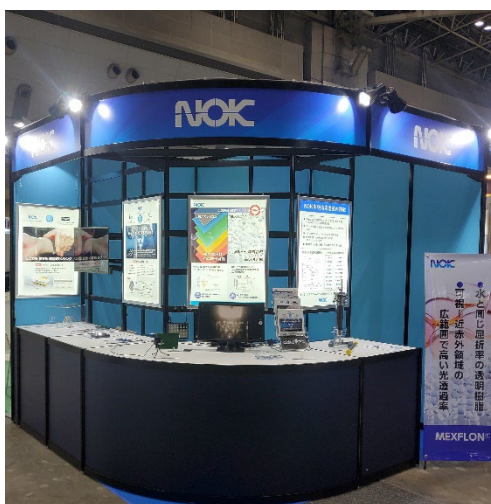


新しい社会変革を牽引するナノテクノロジー 「nano tech 2022 第21回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」 来場御礼

NOK株式会社(本社:港区芝大門 1-12-15、以下「NOK」)は、東京ビッグサイトにて1月28日(金)まで、新しい社会変革を牽引するナノテクノロジー「nano tech 2022」に出展いたしました。

皆さまのおかげをもちまして、盛況のうちに展示会を終えられましたことを心よりお礼申し上げます。弊社ブースへお立ち寄りいただきました皆さま、誠にありがとうございました。



展示製品紹介

◆近赤外透過材料(開発品)

【MEXFLON(メクスフロン・広帯域透過性樹脂)】

可視領域から近赤外領域まで高い透過率を有した樹脂素材です。射出成形で製品を作ることが可能です。また、水と同じ屈曲率をもつという特徴もあります。



MEXFLON

【可視光カットゴム】

可視光を遮蔽し、赤外線のみを透過するゴム材料を開発しました。ゴム素材ならではの柔軟性・伸縮性を持っており、さまざまな形状に成形が可能です。また、着色剤の選定により、素材の色を自在に変えることができます。



可視光カットゴム

◆中空糸炭素膜(開発品)

膜の表面にナノサイズの細孔を有し、分子レベルで気体の分離が可能な無機膜です。有機膜に比べ耐溶剤性・耐熱性・分離性に優れており、また同じく無機膜であるセラミック膜と比較して省スペース化を実現することができます。

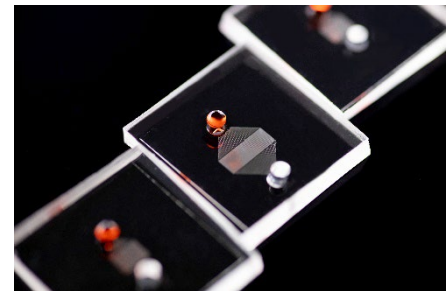
水素やヘリウム分離・精製・除去や、水分・水蒸気分離(脱水・除湿)などに、差圧での分離が可能のため、分離コストの低減や分離・回収エネルギーの削減が期待できる気体分離膜です。



炭素膜モジュール

◆株式会社 Dinow と共同開発 「DNA 損傷評価」(開発品)

DNAの損傷から健康を考える新しいヘルスケアの実現を目指したサービスです。Dinow社と国立大学法人 茨城大学との共同開発で、白血球からDNAの損傷を可視化する技術を構築し、NOKでは白血球を捕捉するチップを開発しました。DNA損傷評価技術を用いて放射線の体への影響をより感覚的に理解し、自身で管理できる社会を目指しています。



血液から白血球のみを分離・整列することを可能とした白血球捕捉チップ

◆CAST 株式会社と共同開発 「フレキシブル超音波センサ」(開発品)

どこでも、誰でもエコーのような超音波センシングを可能とすることを目的にしたフレキシブル超音波センサです。従来剛体であった圧電体(センサ素子)に対し、CAST社の開発したフレキシブルな圧電体を使用する事で、「柔軟性があり曲面にフィットする」、「薄型のため装着性に優れる」という特徴を実現しております。



CAST社と共同開発した「フレキシブル超音波センサ」。柔軟性があり、腕の様な曲面にフィットします。

「nano tech 2022 第 21 回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」出展情報

開催期間：1月26日(水)～28日(金)

開催場所：東京ビッグサイト東ホール 小間番号：2T-04

URL：<https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2022/jp/nanotech/details/ATTjVATUah8>

本件リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 広報部 (03)5405-6372

NOK 株式会社 概要

事業内容:シール製品・工業用機能部品・油圧機器・プラント機器・原子力機器・
合成化学製品・エレクトロニクス製品・その他の製造・仕入・輸入・販売ならびに
機械器具設置工事等上記に付帯する業務

本社:〒105-8585 東京都港区芝大門 1-12-15

